

# プログラム

第1日目 **12月15日(土)**

---

9:30~11:30 **第24回研修セミナー** (企画委員会主催) 座長: 海野 千畝子 (兵庫教育大学)

『子どものトラウマインフォームドケアと治療  
—発達過程におきるトラウマと関係性トラウマの影響という眼鏡を  
かけて子どもを診る—』

講師: 白川 美也子 (こころとからだ・光の花クリニック)

---

11:55 **開会あいさつ**

大会長: 宮本 信也 (白百合女子大学)

---

12:00~13:00 **ランチョンセミナー** 座長: 北山 真次 (姫路市総合福祉通園センター)

『ADHDの薬物療法: 支援の視点からみた治療戦略』

講師: 林 隆 (医療法人テレサ会西川医院発達診療部)

共催: 塩野義製薬株式会社 / シャイアー・ジャパン株式会社

---

13:00~14:00 **会長講演** 座長: 星加 明德 (北新宿ガーデンクリニック)

『教育とトラウマ』

講師: 宮本 信也 (白百合女子大学)

---

14:00~15:20 **テーマ企画1【虐待とトラウマ】** 座長: 氏家 武 (氏家記念こどもクリニック)

『アタッチメント行動システムの発達と支援』

講師: 井上 登生 (医療法人井上小児科医院)

---

『不適切な養育を受けた子どものアタッチメント形成不全とトラウマ』

講師: 奥山 真紀子 (国立成育医療研究センターこころの診療部)

---

15:30~16:50 **テーマ企画2【災害とトラウマ】** 座長: 福地 成 (みやぎ心のケアセンター)

八木 淳子 (岩手医科大学)

『大災害後が地域に与えた影響と今後の備えに関する考察  
～公衆衛生としての災害精神保健～』

講師: 福地 成 (公益社団法人宮城県精神保健福祉協会のみやぎ心のケアセンター /  
国立精神・神経医療研究センター)

---

---

『医療・福祉資源の乏しい地域でのトラウマ・ケアにおける学校の活用  
を考える～福島の子どもの被災した子どもたちの現状をふまえて～』

講師：榊屋 二郎（東京医科大学茨城医療センター精神科／  
福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室）

---

『大災害後中長期の子どものトラウマケアの現状と展望  
～医療の立場から見えてきたこと～』

講師：八木 淳子（岩手医科大学医学部神経精神科学講座／  
岩手医科大学いわてこどもケアセンター）

---

17:00～18:00 **イブニングセミナー**

座長：山下 裕史朗（久留米大学）

『ADHDの治療～病態と薬理学的立場から臨床を考える～』

講師：宮尾 益知（どんぐり発達クリニック）

共催：日本イーライリリー株式会社

---

18:30～20:00 **懇親会**（日本消防会館地下1階 虎ノ門新橋亭にて）

---

# プログラム

第2日目 **12月16日**(日)

---

8:30~9:00 **理事会・代議員総会** (5階 第二会議室)

---

9:00~10:00 **一般演題 ポスターセッション**

---

9:00~9:24 **「養育・愛着・災害」** 4題 座長：原田 剛志 (パークサイドこころの発達クリニック)

---

## A-1 福祉型障害児施設への入所が児童の行動に与える影響の縦断調査

大橋 圭<sup>1,2)</sup>

- 1) 名古屋市あけぼの学園診療所小児科
- 2) JA愛知厚生連海南病院小児科

---

## A-2 愛着障害と診断した16例の検討

渡邊 恵里

川谷医院

---

## A-3 反応性愛着障害児における報酬系機能の縦断的变化の検討

滝口 慎一郎<sup>1)</sup>, 藤澤 隆史<sup>2)</sup>, 島田 浩二<sup>2)</sup>, 水野 賀史<sup>1)</sup>, 友田 明美<sup>1,2)</sup>

- 1) 福井大学医学部附属病院子どものこころ診療部
- 2) 福井大学子どものこころの発達研究センター

---

## A-4 地域で行う平時からの災害準備について

—子どものためのサイコロジカル・ファースト・エイド (PFA) の研修の意義—

小林 穂高<sup>1,2)</sup>, 福地 成<sup>3,4)</sup>

- 1) 名張市立病院小児科
- 2) 関西医科大学地域小児医療支援講座
- 3) みやぎ心のケアセンター
- 4) セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 子どものための心理社会的支援事業アドバイザー

---

9:24~9:48 **「葛藤」** 4題

座長：小石 誠二 (川崎こども心理ケアセンターかなで)

---

## B-1 「子どもが暴れる」「激しいかんしゃくを起こす」は誰を治療すべきか

牛田 美幸<sup>1)</sup>, 竹森 昌子<sup>1)</sup>, 橘 芙美<sup>2)</sup>, 川並 剛<sup>3)</sup>, 渡辺 大<sup>3)</sup>

- 1) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター児童心療内科
- 2) 同小児科
- 3) 同教育研修部

---

**B-2 激しいかんしゃくで来院し、親と子の関係性への介入により症状が消失した一例**

渡辺 大<sup>1)</sup>、川並 剛<sup>1)</sup>、竹森 昌子<sup>2)</sup>、牛田 美幸<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター教育研修部

2) 同児童心療内科

---

**B-3 家庭で暴れる一学童例**

川並 剛<sup>1)</sup>、竹森 昌子<sup>2)</sup>、渡辺 大<sup>1)</sup>、牛田 美幸<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター教育研修部

2) 同児童心療内科

---

**B-4 女子青年が認知した両親の夫婦間葛藤と精神的健康との関連  
—母子関係における精神的自立の視点から—**

掛山 裕晋

跡見学園女子大学大学院人文科学研究科臨床心理学専攻

---

9:00~9:24

「症例」 4題

座長：直井 高歩（ひたちなか総合病院）

---

**C-1 協働意思決定後、事前ケアプランを立てて在宅移行、看取りを行った  
重症新生児仮死児の1例**

和田 浩

大阪発達総合療育センター

---

**C-2 確認の強迫行為と摂食制限を呈した小児自己免疫性溶レン菌関連性  
精神神経障害 (PANDAS) の1例**

児玉 由布子、藤井 秀比古、川口 智子、中嶋 義記

大垣市民病院小児科

---

**C-3 非言語的コミュニケーションを推奨される中で回復を示した選択性緘黙児の1例**

角田 智哉、佐藤 優花

福島県立矢吹病院

---

**C-4 不登校を主訴に来院した症例に対する、本人、母親へのトラウマセラピーが  
奏効した3例**

白川 嘉継

福岡新水巻病院周産期センター小児科

---

---

**D-1 発達障害のある子どものニーズをどう捉え、どう支援するか**  
—当事者にとって有用な個別の指導計画作成を目指したプログラムの検討—大石 真未<sup>1)</sup>, 鎌塚 優子<sup>2)</sup>

1) 静岡大学教育学部附属特別支援学校

2) 静岡大学

---

**D-2 発達障害のある子どもの保護者が抱く養護教諭への期待**

古川 恵美

畿央大学教育学部

---

**D-3 精神障がいのある親と暮らす学齢期の子ども達を学校でどう支えるか**長沼 葉月<sup>1)</sup>, 上原 美子<sup>2)</sup>, 吉岡 幸子<sup>3)</sup>

1) 首都大学東京人文社会学部人間社会学科

2) 埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科

3) 帝京科学大学医療科学部看護学科

---

**D4 ハミルトン・イースト小学校における「主体的・対話的で深い学び」の訪問報告**田吹 和美<sup>1)</sup>, 山下 和香奈<sup>2)</sup>, 三上 眞美<sup>1)</sup>, 古川 恵美<sup>3)</sup>

1) 大阪総合保育大学大学院

2) 大阪大学大学院

3) 畿央大学

---

**E-1 高次脳機能障害の症状で小児期に発症した副腎白質ジストロフィー7症例の診断までの経過と画像解析**

久保田 一生, 川合 裕規

岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学

---

**E-2 ADHD児における大脳皮質厚と表面積に対するCOMT遺伝子多型の影響**水野 賀史<sup>1)</sup>, 滝口 慎一郎<sup>1)</sup>, 友田 明美<sup>1,2)</sup>

1) 福井大学医学部附属病院子どものこころ診療部

2) 福井大学子どものこころの発達研究センター

---

**E-3 当院における注意欠陥・多動性障害(ADHD)児へのグアンファシン投与経験**

川合 裕規, 内木 洋子, 中川 真子, 白上 遊

岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター

---

## **E-4 自閉スペクトラム症併存てんかんにおける新規抗てんかん薬の効果と影響**

中川 栄二

国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科

---

9:24~9:48 「視線計測・脳波」 4題

座長：広瀬 宏之（横須賀市療育相談センター）

---

## **F-1 自閉症スペクトラムのある4, 5歳児の注視の特徴を用いた評価**

森 瞳子<sup>1)</sup>, 永井 利三郎<sup>2)</sup>, 片山 泰一<sup>3)</sup>

1) 園田学園女子大学人間健康学部人間看護学科

2) 桃山学院教員大学教育学部

3) 大阪大学大学院・大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所

---

## **F-2 視線追跡装置Gazefinderにおける社会的情報の注視と向社会性の関係**

藤岡 徹<sup>1,2,3)</sup>, 水野 賀史<sup>3)</sup>, 滝口 慎一郎<sup>3)</sup>, 友田 明美<sup>1,2,3)</sup>, 前垣 義弘<sup>4)</sup>

1) 福井大学子どものこころの発達研究センター

2) 大阪大学大学院連合小児発達学研究所

3) 福井大学医学部附属病院子どものこころ診療部

4) 鳥取大学医学部脳神経小児科

---

## **F-3 ASDの読み書き困難に関する検討—読みの速度と視線移動の観点から—**

佐久間 隆介<sup>1)</sup>, 藤田 直子<sup>1)</sup>, 中石 康江<sup>1,2)</sup>, 五十嵐 一枝<sup>1,2)</sup>

1) 百合女子大学発達臨床センター

2) 白百合女子大学

---

## **F-4 当院を受診した発達障害児等の定量的脳波検査(QEEG: Quantitative Electroencephalography)の結果**

村上 博

ユニコの森村上こどもクリニック

---

9:00~9:24 「発達支援」 4題

座長：柴田 光規（川崎西部地域療育センター）

---

## **G-1 岐阜県小児科発達障がい診療に関するアンケート調査の分析研究**

西村 悟子<sup>1,2)</sup>, 山本 崇裕<sup>1,2)</sup>

1) 岐阜大学大学院医学系研究科障がい児者医療学寄附講座

2) 岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学

---

## **G-2 発達障害児者の社会参加状況に関する追跡調査とフォローアップ体制の検討**

関森 英伸<sup>1,2)</sup>, 下泉 秀夫<sup>2)</sup>

1) 国際医療福祉大学保健医療学部作業療法学科

2) 国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園

---

---

### **G-3 放課後等デイサービス利用者の援助ニーズの考察—保護者の視点から—**

渡邊 孝祐

跡見学園女子大学人文科学研究科臨床心理学専攻

---

### **G4 祖父母の育児協力が発達障害児及び発達につまずきのある児と祖父母自身に与える影響**

二重 佐知子<sup>1)</sup>, 津田 芳見<sup>2)</sup>

1) 姫路大学

2) 徳島赤十字ひのみね総合医療センター

---

9:24~9:48

### **「発達障害」 4題**

座長：宮地 泰士（名古屋市西部地域療育センター）

---

### **H-1 ことばの遅れを有する子どもの初回K式下位検査と言語機能促進との関連について**

井上 恵里, 山崎 晃子, 服部 累維, 山崎 知克

浜松市子どものこころの診療所

---

### **H-2 新潟県下越地区年長児の行動特性と原始反射残存の関連について**

稲月 まどか

特定医療法人青山信愛会新潟信愛病院

---

### **H-3 当センターにて作業療法を行った不器用を伴う発達障害幼児の検討**

宮地 泰士<sup>1)</sup>, 近藤 久美<sup>2)</sup>

1) 名古屋市西部地域療育センター

2) 名古屋市中央療育センター

---

### **H-4 ベイズ確率推論による発達障害・心理的虐待・性非行の関係性の検証**

塩川 宏郷

実践女子大学生生活科学部

---

10:10~11:10

### **テーマ企画3**

座長：松寄 くみ子（跡見学園女子大学）

---

### **『虐待事例への支援と治療的介入～PCITの実践～』**

講師：小平 かやの（東京都児童相談センター）

---

---

11:10~12:10 **テーマ企画4**

座長：古莊 純一（青山学院大学）

---

『**発達性トラウマ障害と複雑性PTSD**』

講師：杉山 登志郎（福井大学子どものこころの発達研究センター）

---

12:10~12:15 **子どものトラウマのさらなる検討に向けて**

友田 明美（福井大学）

---

12:30~13:30 **ランチョンセミナー**

座長：米山 明（心身障害児総合医療療育センター）

『**神経発達症の診断と治療：自閉スペクトラム症と注意欠如・多動症を中心に**』

講師：松本 英夫（東海大学医学部専門診療学系精神科学）

---

13:30~14:30 **特別講演**

座長：宮本 信也（白百合女子大学）

『**社会性の形成と維持を司る脳の働き・ホルモンの働き**』

講師：小川 園子（筑波大学人間系行動神経内分泌学研究室）

---

14:30~17:10 **テーマ企画5【複雑性トラウマ障害の治療】**

座長：杉山 登志郎（福井大学子どものこころの発達研究センター）

山崎 知克（浜松市子どものこころの診療所）

---

『**ICD-11における複雑性PTSDの位置付け**』

講師：鈴木 太（福井大学子どものこころの発達研究センター）

---

『**複雑性トラウマの親子へのトラウマセラピー**』

講師：淵野 俊二（浜松市子どものこころの診療所）

---

『**複雑性トラウマ障害からの回復とホログラフィートーク**』

講師：嶺 輝子（アースシー・ヒーリング・セラピー）

---

17:10~17:15 **第121回大会長あいさつ**

小林 潤一郎（明治学院大学）

**第122回大会長あいさつ**

友田 明美（福井大学）

---

17:15

**閉会あいさつ**

大会長：宮本 信也（白百合女子大学）

---